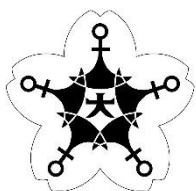


学校教育目標「一人ひとりが生き生きと輝き、知・徳・体の調和のとれた自立した子の育成」



大積小だより

愛・アイデア・アクション!

令和7年5月8日

第6号

北九州市立大積小学校

校長 古澤 律子

電話 341-8296

立夏「蛙始鳴（かわず はじめて なく）」

暦の上では、「立夏」を迎えました。先日、大積小学校のプールを覗くと、たくさんのオタマジャクシが泳いでいました。オタマジャクシもいましたが、蛙も水の中にじっと立っている（まさに、両足で立っているような格好で・・・）姿を多く見かけました。呼吸ができているのかと心配で水面を揺らすと、素早く泳いで逃げていきました。私たちが普段気付かないところでも、季節は巡っているのだと感じました。これからは、子どもたちが大好きな小さな生き物たちがたくさん見られるようになります。

3年生が理科で学習する「モンシロチョウ」の幼虫もキャベツの畑で何匹か見付けました。また、今年も、たくさんのツバメが校舎周りを澄んだ声で鳴きながら飛び始めました。観察してみると、どうやらツバメの巣をつくる場所が決まったようです。

立夏「蛙始鳴（かわず はじめて なく）」蛙の声が響くようになると、野山の若葉もみずみずしく輝いて、まもなく本格的な夏が訪れます。これからは、熱中症に気を付けながら過ごす季節になりますが、夏に向かう季節を楽しみたいと思います。



大積小学校 スクールプラン①

子どもの学び「学びの転換」に関すること

目標: ICT を日常的に活用しながら、問いを見付け、考えを広げたり、深めたりする子どもの育成

指標: 【学校生活アンケート】

◆「ICT を活用して、自分で考えた学習を進めることができたか。」について肯定的な回答をした児童の割合
<70%以上>

・クラウドを活用することにより、問いをもつ、考えを深める、表現することなどを自己選択・自己決定できるようにします。

◆「子ども主体の学びの転換を目指した学習指導ができたか。」について、肯定的な回答をした教職員の割合
<70%以上>

・スタディ・ログ（主にデジタル上の学びの記録）の振り返りを通して、自己調整力を伸ばします。

・どの教科も、学んだことの価値、自己の変容（知識・技能、思考力、学びに向かう態度など）を単元終末等に、言葉で振り返ります。



大積小学校 学校いじめ防止について

大積小学校では、学校いじめ防止基本方針を策定し、いじめ防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処を行っています。大積小学校ホームページに「令和7年度学校いじめ防止基本方針」を掲載しています。

[r7_ijimebousi.pdf](#)



「いじめ」とは、いじめ防止対策推進法の中に、以下のように定義されています。

【いじめの定義】

「いじめ」とは、児童生徒等に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの

- ・「いじめは、どの学校でも、どの子にも起こり得る」という危機意識をもつ
- ・「いじめは、人間として絶対に許されない」という強い認識をもつ
- ・「いじめられている子どもを最後まで守り抜く」という信念をもつ

この考え方を基にして、学校組織としていじめ防止等について、対応していきます。

いじめの早期発見として、学校生活アンケート（学期に1回、年3回）をとり、実態把握に努めるとともに、児童が相談しやすい体制を整えたり、スクールカウンセラーを活用したりします。今年度も、5年生については、スクールカウンセラーと全員面談を実施します。5年生以外の児童や保護者の方も予約して相談することが可能です（要予約）。また、東郷中学校区で、「いじめ防止ミーティング」を開催する予定です。

ご心配なことがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。保護者の皆様と学校で子どもたちを見守る体制を整えたいと思います。

子どもたちが考えた「大積かるた」が完成しました

「大積キッズプロジェクト」で大積小かるた（読み札）を昨年度、子どもたちが考えました。読み札はできていたのですが、今回これに「絵札」を作り、実際に遊べる「大積かるた」を作りました。本校キャラクターの「おおつみっば」がたくさん登場しており、オリジナルのステキなかるたができました。

「北九州市こどもまんなか教育プラン」を大積小 Ver.として実現することが、今年度の目標です。子どもの意見を生かした学校経営、子どもが主役の学校、そして何より子ども自身が当事者意識を高めることを目指します。かるたは、各学年に2セットずつ配付、雨の日等に活用しようと考えています。今後、「かるた大会」を、6年生と計画します。

